

会 議 録

会議の名称	(仮称) 那珂川町総合運動公園 道善区地元説明会		
開催日時	平成 30 年 1 月 25 日 (木) 19:00~20:00	開催場所	道善区公民館
出席者	1. 道善区民 27 人 (区長込で 28 人) 2. 執行部 運動公園整備推進室 (整備推進第一担当) 三浦部長、後藤室長、白水係長、眞鍋 (整備推進第二担当) 野田係長 建設課 上溝課長 文化振興課 佐藤補佐 産業課 藤野(尊)係長 都市計画課 鶴田係長		
配布資料	別添のとおり		
内容	1. 道善区長あいさつ ・ 本日は、(仮称) 那珂川町総合運動公園整備計画について、役場から説明に来られている。早速、説明いただきたいと思う 2. 教育部長あいさつ 3. (仮称) 那珂川町総合運動公園整備内容について 4. 質疑応答 参加者：私どもは、小さいときから道善にいる。あの辺りは良く遊んだ場所である。あそこは谷になっている。高さはどのような計画か。相当埋められるのだろ。高さがわからないと、道善区の方が手前に山林をお持ちだが、その関係が出てくるのではないかと思う。だから、あそこを相当埋めてやっていくということになれば、影響があるのではないかと思う。あと、用地の相談についてだが、この用地は買収か、借地か。 町：計画地は、町民体育館側が海拔 30m、南側が 39m で 9m ほどの高低差はある。そのため、造成については、3~4 段に分けて整備を考えている。高低差については、各段で 2m 程度上げていきながらと考えている。 参加者：ゴルフ場の道と水平になるということか。 町：道より 2m 程度下に公園ができるように考えている。 参加者：山と水平になるか。 町：計画地は段差をつけていくため、段々の整備になる。 参加者：グッと山が上がっているが。		

町：今回、山部分は計画地に入れていない。山の下の部分である。

参加者：今の水路はそのままか。

町：水路については、計画地内で暗渠にするのか、開渠にするのかについて検討している。

参加者：水路の嵩上げは行わないということか。

町：水路全体については、工事に合わせて改良を行って参りたいと考えている。現状の高さよりも高くなる恐れはある。それは、きちんと勾配をとってやっていくことを考えている。

参加者：断面があるとわかりやすい。

町：詳しい説明ができる段階になりましたら、再度ご説明させていただきたいと考える。

参加者：今の話から判断すると、そんなに埋めないということでもいいか。

町：そうである。できるだけ、計画地内の土を使うということを考えている。用地についてだが、買収したいと考えている。

参加者：図面でいくと、天神社の上に丘がある。今回の計画では山が外れたようだが、公園が先々完成してくると、この山を取り込む予定はあるか。それとも、一切触らないのか、予定があれば聞かせていただきたい。

町：現在、山については急傾斜地の対策工事を県が行っている。もう少し早く私たちも県と協議を行っておけばよかったが、地域の方の安全安心を考えたときに、早急な対応が必要であったということから、現在は断念をした。今後新市街地構想も道善区にあると聞いている。私共としては、そのまちづくりと連携をした公園整備というものを視野に入れている。したがって、将来的に、例えば道をつくるということになると、国道 385 号から直接公園に道路が引ければ、非常にアクセスも良くなる。そういったことから、将来的にはこの土地については今後計画に入れていくようなことも考えている。

参加者：了解した。もう一点、今計画している図面のところは、谷地、窪地になっている。農業をしていく上では、あまりいい土地ではないと考えている。先日、後野地区で説明会があった時に、一部反対の人の声があった。道善地区、後野地区にとっては、良い計画だと思っているが、もし差支えなければ、反対の方の主な意見、例えば、農業を継続してやりたいから反対だなど、そういう意見が話せるなら説明してほしい。

町：まず、私共の不手際で住民説明会が遅れたことについて、お怒りをいただいた。それにつきましては、真摯に受け止め、今後こういうことが無いよう進めていきたいと考えている。そういった中で、住民の方の不安というのが、例えば騒音であるとか、光害であるとか、ナイターを設置するため、そういう害があるのかというご心配をいただいた。そのことについては、現在のナイターは水銀灯ではないため、下を照らせるようになっている。また、後ろに遮光板を設けて、最大限光を外に漏らさないようにしていこうと考えている。騒音については、打球音であるとか、そういう部分は危惧される場所ではあるが、施設をできるだけ住宅地から離してつくることで、打球音が軽減されるのか、また、屋根かけを行うため、その部分については打球音がし

てこない。光害も、屋内になるので少なくなるという状況を、今後も説明していきたいと考えている。

参加者：了解した。

参加者：今の計画だが、計画はある程度決まっているのか。というのは、道善の地区の方と話して、私は道善の人間だが、あの山を●●さんが言われたように、あのあたりは道善の地権者が多い。あちらの方たちと考えると、あの山をちょっと削って谷に埋めてもらえば、道善は発展するのではないかと思う。計画地内も道善の地権者はいるが、その辺の計画は考慮の余地はあるか。

町：山全体を無くしたいという気持ちはあるが、それは将来にまわしてと考えている。

参加者：将来と言っても、公園ができてしまったらできないのではないか。

町：やりたい気持ちはあるが、今現在県との協議の中で外している。

参加者：県はあと2年かそこらである。あと5年ある。地権者はダメだと言われるかもしれないが、道善はそちらの方が良いと思う。

町：背中を押していただくような意見である。そのあたりは、地権者の皆さまと機会をみてお話しさせていただきたいと考えているが、現在進めている部分については、この計画地で都市計画決定しながら進めて参りたいと考えている。

■三浦部長からの閉会あいさつ

詳細が決まっていないような状況であるため、はっきりお答えできないようなところもあるが、まずもって、今の段階でもご説明させていただいた方が良いでしょうということで本日参ったところである。色々、近所で起こることでございますので、皆さま方には是非利用していただきたいと思ひますし、是非ご理解いただいご協力を賜りたいと思ひている。これから区長様等を通じまして、色々ご相談なりをお願いすると思ひう。もう少しここが聞きたいということがあれば、是非お電話でも結構ですので、お尋ねいただければ、可能な限りお話をさせていただきたいと思ひている。よろしくお願ひする。

本日は本当にお寒い中、ありがとうございました。これで本日の説明会は終了する。